

猿投

さなげ

2019 (令和元年)

9月

令和2年4月の活動開始を目指します。

ボランティアによる高齢者の見守り・声かけ活動

猿投地域会議では地域予算提案事業「高齢者健康長寿サポート事業」の一環として、高齢者の見守りや声かけの仕組みづくりを進めています。これまでに下表の内容が決まりました。

◎事業概要

組織の名称	さなげの里 見守りの会
活動の目的と支援方法	地域の高齢者等が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、ボランティアが「見守り」や「声かけ」を行います。声かけ等をとおして心配なことがあったら、地域包括支援センター等の専門機関へつなぎます。
活動の範囲	猿投8 自治区 (猿投中学校区)
支援の対象	・日常生活にお困りの高齢者や障がい者 ・その他、支援の要望があった方
担い手	この活動に協力していただけるボランティアを、令和2年当初(予定)に募集します。詳しくご案内できる状況になり次第、ボランティア応募用紙付きのチラシを全戸配布します。

※ウラ面には、この活動の仕組みの説明図を載せました。

目標

高齢者が
安心して健康に
暮らせる猿投地域

解説

地域予算提案事業とは？

「わたしの住む地域の課題を解決したいけれど、人手や資金面の負担が大きく、活動が踏み出せない」という場合、年間2千万円を上限に豊田市の事業として予算化し、効果的な解決を目指す制度です。活動は地域と行政が協力して進めます。

よりよい仕組みづくりのために、あなたのご意見をお聞かせください。

上表の事業概要は、作業部会による計8回の協議結果を地域会議が承認した内容です。今後の協議に生かすため、ぜひ、あなたのご意見やご提案をお聞かせください。

ご意見
募集期間

10月31日(木)まで

ご意見
記載方法

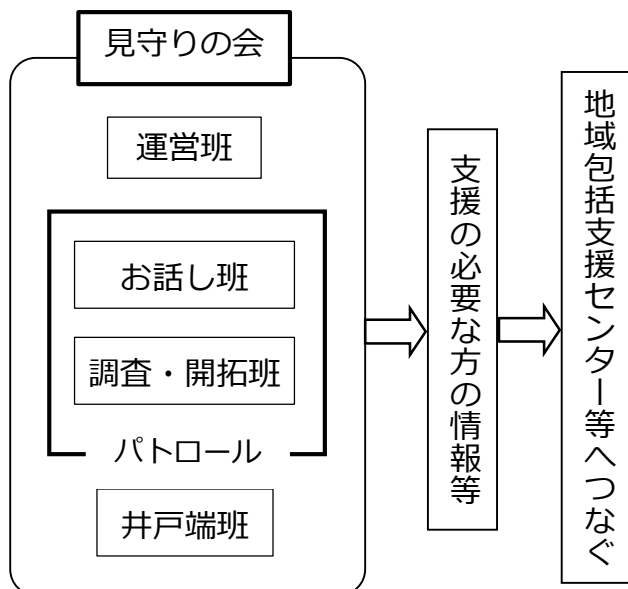
ご意見等はどのような形でお寄せいただいても結構ですが、お名前と町名を明記してください。

ご意見
提出先

電子メール、FAX、郵送または直接
猿投支所 地域振興担当まで (連絡先はウラ面)

豊田市役所猿投支所では、詳しい事業内容を記載した事業計画書が閲覧できます。

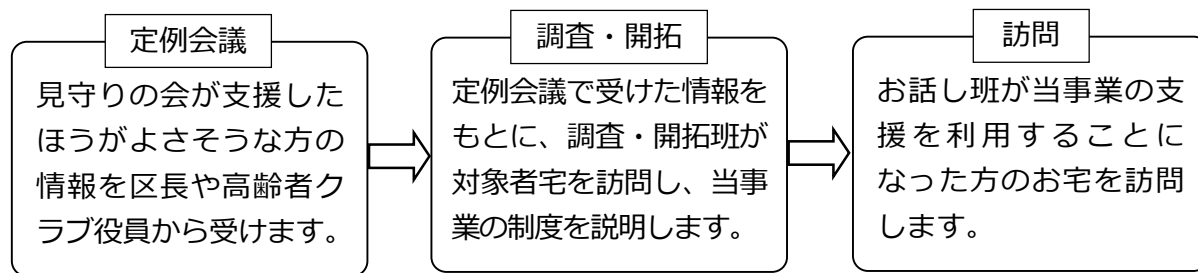
(1) 見守りの会の組織図



<用語説明>

- ・運営班：会全体の総括事務を担います。
- ・お話し班：対象者のお宅を訪問して相手の話に耳を傾けたり、日常生活の変化を尋ねたりします。
- ・調査、開拓班：当事業の制度を説明し、利用につなげます。
- ・井戸端班：日常生活の中で、周りを気にする度合いを少しだけ高め、近所の方でしか気付けないような小さな変化を地域包括支援センターなどへ伝えます。

(2) 活動の流れ



こんにちは。お変わりはないですか？
回覧板の手渡し運動を展開します。

今年度の猿投地域予算提案事業として、市では手渡しを呼びかけるデザインを施した回覧板を作成します。この取組は、高齢者を地域で見守る体制が不足気味という地域会議の意見を受け、回覧板を使ってさりげない見守りを行おうというものです。回覧板は10月頃に完成し、この運動の協力を呼びかけます。

なお、回覧板の手渡しは、強制するものではありません。

持って安心、もしもの時のお守りに
あんしんキーホルダーを作成します。

高齢者が外出先で突然倒れた時や、道に迷うなどして困っている時、声をかけた人が緊急連絡先を記したキーホルダーを見て知らせることができるよう、あんしんキーホルダーを作成します。

キーホルダーに表示する文言や配布方法等は現在、地域会議で協議中ですが、年内に配布できるよう進めてまいります。

情報
 ファイル



手渡しを呼びかけるデザインの回覧板